

～生徒達の感想より～

- 文部科学省から『食育の視点』として、「食事の重要性」「心身の健康」「食品選択能力」「感謝の心」「社会性」「食文化」の6つの視点が示されています。毎日の献立には、この中から栄養教諭が特に大切にしたい視点、生徒達へのメッセージが込められています。また、その日のメニューや使われている食材についてのトピックスを【給食メモ「うまっソヨ」】に載せて、クラスに配付しています。生徒達はそれを読み、話題にしながら給食をいただきます。毎日、何気なく食べている給食を通して生徒達はたくさんのことを学んでいます。

